



朝日インテック株式会社

- 資本金：62億7,025万円
(2018年12月31日現在)
- 設立：1976年7月
- 従業員数：単体681名、連結7,316名
(2018年12月31日現在)
- 本社所在地：〒489-0071
愛知県瀬戸市曉町3-100
- 事業内容：血管治療用ガイドワイヤー・カテーテル等の医療機器および工業用極細ステンレスワイヤーロープの開発・製造・販売
- URL：<http://www.asahi-intecc.co.jp/>

当社は、極細ステンレスワイヤーロープの製造を業として起業。主に、自動車、OA機器などの工業製品に使用する駆動用ワイヤーロープの開発・製造・販売を行う企業としてスタートした。4つのコアテクノロジ（ステンレス素線を細くする伸線技術、素線を撚り合わせるワイヤーフォーミング技術、ロープに樹脂を被膜するコーティング技術、ワイヤーの操作性を高めるトルク技術）を保有しており、これらの



主力製品の「血管治療用PTCAガイドワイヤー」(左)、「PTCAガイドイングカテーテル」(右)



昨年12月に竣工した製品開発の中核「グローバル本社・R&Dセンター」(愛知県瀬戸市)



タイ・ベトナム・フィリピンの3工場。ほぼ全量を生産。写真はタイ工場。

技術により素材から製品までの自社一貫生産体制を構築した。1990年代初頭、第2の事業として医療機器(心臓血管治療用ガイドワイヤー・カテーテル)業界への参入を決定。ワイヤー事業で培った技術の優位性により、心臓血管治療用ガイドワイヤーでは国内トップシェアを有し、近年は、ガイドイングカテーテル、バルーンカテーテルなどカテーテル製品においてもシェアを伸ばしている。また、当社製品は循環器系治療のみならず、脳血管系、末梢血管系、腹部血管系の治療にも製品を供給している。

国内で製品開発を行い、海外(タイ、ベトナム、フィリピン)で量産を行う体制を構築し、海外11拠点を設置、世界108の国と地域に製品を供給している。近年は、米国やタイでも開発体制を敷いている。

昨年8月に、2023年6月期までの新中期経営計画「ASAHI Road to 1000」を策定した。血管治療領域だけでなく、消化器分野やロボティクス分野へ事業領域を拡大し、売上高1000億円企業を目指していく。

MESSAGE

低侵襲治療の普及を
グローバル規模で
—— 日本から世界へ

社長

宮田昌彦

みやた まさひこ



当社の長期経営ビジョンは、「低侵襲治療製品の普及を日本から世界へ積極的に発信し、全世界の患者様のQOL (Quality of Life) を高めると同時に、全世界での『ASAHIブランド』の確立を図る」です。

そのために、あらゆる面でのグローバル化、研究開発型企業としての技術イノベーションの創出、医療の現場、お客様との現場を大切に現場力の向上を図り、創業以来のDNAである「スピード」と「対応力」に磨きをかけ、医療の発展に貢献するとともに、お客様の「夢」を実現することを使命として、さらなる成長を目指してまいります。

経団連入会を機に、先輩会員の皆様から一層のご指導ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。